

終戦記念日によせて

忘れないで、ふるさとの歴史

詫間海軍航空隊



昭和16年、三豊の風物詩大坊市が終った11月末、海軍による詫間海軍航空隊建設のため、香田、新浜地区等の136戸の住宅が立ち退きを余儀なくされました。移転といっても現代の機械作業と違い、想像を絶するものでした。スコップやモッコを使った人力によるもので、老若男女を問わず移転作業をしました。航空隊用地の南側の山手斜面に移転した人たちはまず斜面を平らにする作業からしなければなりません。現在

でもこの地区では住宅や畑に石積みが残っています。

詫間海軍航空隊は昭和18年6月1日に水上機の基地として開隊されました。昭和19年9月には国内の水上機の本部であった横浜海軍航空隊の主力部隊が移ってきました。昭和20年4月には全飛行艇部隊を集結、水上機の一大作戦基地となりました。同月末からは神風特別攻撃隊が4次にわたり出撃、約60名の若い兵士が散華しました。現在も跡地には当時をしのばせる構造物が多く残っています。水上機や飛行艇を基地から瀬戸内海に降ろすための『斜路』と呼ばれるコンクリート製の構造物が3基ほぼ完全な形で、また総延長2,500mであった防空壕の入り口も10箇所ほど確認することができます。私たちは、この悲しい戦時中の出来事を、ふるさとの歴史として後世に伝えていく義務があるのではないのでしょうか。

少年育成センター

一般用 72-5039
FAX 72-5497
少年相談 72-5024

目に触れさせたくない図書、ビデオテープ、DVD等を集める目的で設置しています。

設置場所は、本年度見直しをし17カ所あり、次のとおりです。

- 財田：JA財田上支所横
- みよしストアー横
- 川上公民館横
- 山本：旧山本バス停横
- 財田川河川敷
- 神田公民館駐車場
- 豊中：JR本山駅横
- 三豊市役所前
- JR比地大駅前
- 高瀬：マルナカ駐車場横
- 高瀬町図書館横
- 三野：インパルみの駐車場
- 文化センター駐車場
- 詫間：JR詫間駅前
- 武道館横
- 仁尾：仁尾支所前
- 総合文化会館横
- 昨年度の実績は次のとおりです。
- 有害図書 4,703冊
- 有害ビデオ・DVD 1,013個
- 今後とも青少年の健全育成に、ご支援ご協力をお願いします。

今月は『白ボス』に『ト』についてお知らせします。『白ボス』は、青少年の

仁尾町学校給食センター

シリーズ No.14

なんなん？ 食育

学校給食は生きた教材です

給食時間は楽しく食事をする生活の場であるとともに、望ましい食習慣を形成する教育活動の場でもあります。それは、栄養バランスのとれた給食を毎日食べてその大切さを学んだり、友達と協力して楽しく食事をしたりする実践の場であるからです。そのために、教科などで学習している食に関する指導の内容を、指導時期に合わせて献立に取り入れたり、給食を基に健康な食生活を学んだりしています。教材として役立つ学校給食となるように、毎日の給食作りを大切に取り組んでいこうと心がけています。



給食は野菜がたくさん!

朝ごはんも、給食と同じくらい野菜をたくさん食べるといいよ!

仁尾小学校学級活動2年生「おはようごはんをしようパート2」

メニュー紹介

ビーンズドライカレー

大豆(乾)	25g	にんにく	少々	カレー粉	大さじ1/2
牛ひき肉	30g	しょうが	少々	食塩	少々
豚ひき肉	30g	植物油	適量	こしょう	少々
にんじん	50g	ウスターソース	小さじ2	小麦粉	小さじ1
たまねぎ	200g	トマトケチャップ	大さじ1と1/2		
ピーマン	20g	チキンソメ	小さじ1/2		

材料(4人分)

夏バテを吹き飛ばそう!

ご飯にかけてもパンにはさんでもおいしいです。

作り方

大豆はもどす。(水煮50gを使ってもよい)
野菜は、みじん切りにする。
鍋に油を入れて、ひき肉、野菜をよく炒めて、調味する。
大豆を入れて、しばらく煮込む。
茶こしなどで小麦粉を振り入れる。

メタボリックシンドローム (内臓脂肪症候群)を 「こ存じですか?」

内臓肥満に加え、『高脂質』『高血圧』『高血糖』の3つのうち2つ以上持っている状態のことです(次表参照)。おなかまわりに脂肪がつく内臓脂肪の蓄積は、動脈硬化を進行させて生活習慣病を引き起こすことにもなりかねません。チェックしてみましょう。

メタボリックシンドロームの 診断基準

腹囲測定(へその高さ)
男性なら85センチ以上
女性なら90センチ以上
だと内臓肥満の疑いがあります



次のうち2つ以上
中性脂肪150mg/dl以上、または、HDLコレステロール40mg/dl未満
収縮期血圧(最高血圧)130mmHg以上、または、拡張期血圧(最低血圧)85mmHg以上
空腹時血糖値110mg/dl以上

当てはまる人は、ふだんの生活の見直しや、継続してできる運動に取り組みましょう!

保健課 62・1122

毒物・劇物による 危害の発生防止のために

購入 必要以上の毒物・劇物は購入しないようにしましょう

毒物・劇物を購入する場合は、法に定められた手続きが必要です。毒物・劇物は、販売業の登録を受けていなければ、販売したり譲ったりすることはできません。

保管 盗難にあつたり紛失したりすることのないよう、鍵のかかる場所に保管しましょう

盗難、紛失の場合は、直ちに警察署へ連絡しましょう。誤飲事故を防ぐため、飲食物の容器に移し替えないようにしましょう。

使用 ラベルをよく読んで正しく使用しましょう

万一、事故が発生した場合は、直ちに医療機関で診察を受けましょう。
(治療の際、参考になるので、使った毒物・劇物の容器はその場で捨てないこと)

廃棄 毒物・劇物に該当しないものにしてから廃棄しなければなりません

自己処理ができない場合は、知事の許可を受けた廃棄物処理業者に委託(有償)し、適正に廃棄しましょう。

問い合わせ
西讃保健福祉事務所衛生課
25・4383

・応急処置などの緊急情報の提供は
財日本中毒情報センター
大阪中毒110番

072(727)2499

365日 24時間対応

・食中毒(細菌性)、慢性の中毒、小石・ピー玉などの異物誤飲は医療機関へご相談ください。



8月は「電気使用安全月間」 電気は正しく安全に 使いましょう

夏は水を使う機会が多いうえに、暑さで汗をかきやすくなるため、感電事故が多く発生しています。
「ぬれ手に電気」「ぬれ手にプラグ」が危険なことは、分かっているはず。うっかり差し込みプラグなどにぬれ手で触れることがあります。

電気製品を扱うときは、手をよくふいてから取り扱う習慣をつけましょう。

問い合わせ
財四国電気保安協会観音寺事業所
25・6244

消防だより 防災まちづくりの推進

大規模災害時には交通網の寸断により、消防防災機関の災害現場への到着や医療機関への患者搬送が遅れ、広範囲な被災地域すべてに公的な防災機関の対応を期待することには無理があります。そのため、被災直後の初期消火活動や救出活動を、地元住民の皆さんに担っていただく事が重要となってきます。

特に阪神・淡路大震災以降、「自分たちのまちは自分たちで守る」という、地域に密着した自主防災組織の重要性が認識されています。住民が主体となって自主防災組織を結成し、災害を想定した情報の収集伝達や避難誘導、救出救護等の訓練を実施していく必要があります。

また、より広域的で効果的な活動を可能にするため、地域の消防団や事業所、婦人防火クラブ、近隣をはじめ広域の自主防災組織等との連携を強化し、より総合的に防災まちづくりを推進していくことが重要となります。

問い合わせ
三観広域北消防署
72・2119

